

2017年10月（第133回）例会のご案内

やいろ鳥の会 会長 坂本 勲

HP <http://khj-yairo.org/>

E-mail ja5cin@arion.ocn.ne.jp

○ 今月の親講座・10月22日(日)

会場 高知市東部健康福祉センター2階研修室

時間 午後1時半から午後4時半

講師 大崎博澄氏 たんぽぽ教育研究所主宰

テーマ 「ひきこもりをどんな風に理解するか」



9月27日午後、ソレでつながるフェスに参加しました。やいろ鳥の会からは親が5名と若者が7名参加していました。

安芸市福祉保健所からの報告では、ひきこもりの当事者をナスの農家に繋いで少しずつ仕事に慣れていった経過が報告されました。多いときは月額20万円も稼げるようになりそれが自信につながっているようでした。

秋田県藤里町の例もありますが、ひきこもっていても比較的出てこられる人とどんな支援も拒絶する人がいます。どう寄り添っていけばよいのか親としては苦しいところですが、親子の信頼関係を築きながら子供の心の内を理解しようと努力してください。

いつになったら働くんだと子供を問い詰める言葉も良くないとされていますが、動き出さない子供に、何時まで待てばいいのだと怒りを爆発させるのもよくないです。親はどのようにして自らの心の安定を保てばいいのでしょうか。その方法を探しに親の会に来てみるのも良いのではないかと思います。

前回の親講座

9月24日の親講座は、親亡き後のひきこもりサバイバルプランについてファイナンシャルプランナーの石川智氏に講義をしてもらいました。

石川氏は、いろんな考え方があるのだが、第一に親の犠牲の上に子どもの幸せを設定してはいけない。それはあり得ないとの前提を示されました。

親の資産があるとして、子供に親亡き後の生活費を残すのはいろいろと難しいところがあります。兄弟がいる場合は配分について了承してもらえるか。不動産がある場合は親ができるうちに換金しておくのがよいのか、全額一括で子供に渡すのか民事信託で計画的に渡すのか、そして成年後見制度を利用するときのデメリットについて等々。

ライフプランの作成は親の価値観や腹のくくり方も影響してくるという事も学びました。参加した会員からは★不要な支出の整理、親が楽しく生きるという事を今一度考えてみることにします。★親亡き後の不安を考える起点としてまず親の終活への過程があり経済(家計の整理)が重要で、これができる漠然とした不安から解放されると感じた。(これがスタートか) ★公的制度についてあまりにも無知であるので金銭の問題だけでなく個々の困っている現実を、子どもと親双方の立場に立って、知ることから始め

なくてはと感じた。★親亡き後の不安は大変感じていましたが、具体的にわかりやすい講座だったので良かった。少しずつ考えて実行してはいますがすべきことが分かりやすく見えてきました。我が家の場合はもっと具体的にどうしたら良いのかを掘り下げていく必要があると思いました。子供の見方にも勉強になりました。★親亡き後の経済的不安の問題に先立つこととして親はどのような人生を送ろうとしているのか、自分の価値観や人生観をはっきりさせることが最初の課題かと思いました。

というコメントが寄せられました。しかし、実際には親が死ぬまで元気で子どもと暮らせたら良いのですが、病気や痴呆症で医療費や介護費用がかさむと残せる額も少なくなります。最後はピンピンコロリと終わりたいモノですね。



月曜日の午後2時頃から
といろで家族サロンしてます。
気楽なおしゃべりからいろんな
話しや情報交換まで盛りだくさん。

といろでパソコン教室を開きます
詳しくは決まり次第お伝えします。
高知県の補助金でノートパソコンを
買いました。希望者は坂本会長か
下田君まで申し込んでください。

写真や県外の親の会の会報やタイムリーなお知らせを適宜配信しています。ご希望の方は会長あてにメールを送ってください。 Ja5cin@arion.ocn.ne.jp です。

電話相談 随時電話相談をお受けしています。携帯 090-3184-8109(坂本)まで。

10月22日 日曜日は 大崎博澄氏 たんぽぽ教育研究所主宰

親講座は高知県の自殺対策緊急強化事業の補助金で運営されています。

日時 10月22日(日) 13:30~16:30 無料です

★13:00~13:30 受付 年会費徴収等

★13:30~16:30 講義、休息、質疑応答

★テーマ 「ひきこもりをどんな風に理解するか」

会場 高知市東部健康福祉センター 2階 研修室

高知市葛島 4-3-3 ☎088-882-9380

やいろ鳥の活動カレンダー

- ◆11月12日 ひきこもり・つながる一かながえる 対話集会ファシリテーター研修会
高知から二名まで参加できます。残り1名。
- ◆11月26日 親講座 松田勝先生 香川ポレポレ農園主宰
午前中は先生の個別面談を受けることができます。直接先生に申し込んでください。携帯 090-8695-0904 30分 3000円です。
- ◆12月
- ◆来年1月21日・日曜日 公開講演会 講師 森田洋司鳴門教育大学大学院特任教授
午後2時から4時 かるぽーと11階 大講義室
- ◆来年2月25日・日曜日 ひきこもり つながる一かながえる 対話交流会 in 高知
KHJ家族会本部主催 赤い羽根基金補助金で全国展開している交流会です。

地域ひきこもり支援センターでの相談などについて

ひきこもりに関する相談はどなたでも月曜～金曜に県立精神保健福祉センター ☎088-821-4966 又は ひきこもり地域支援センター ☎088-821-4508 で受け付けてもらえます。庁舎は移転しましたが(移転先は高知市丸ノ内1-7-36 興林会館4階)電話番号は変わりません。お気軽に相談や個人面談を申し込んでください。車は県庁の駐車場に止めてください。面談の場合は先ず電話で予約をとってから訪問するようにしてください。

年会費の払い込み

平成29年8月から平成30年7月までの年会費を集めています。

(家族サロンと親講座の会場でも納入できます。)

振込先は 四国銀行 山田支店 (普) 0602101

全国ひきこもり KHJ 親の会高知県支部やいろ鳥 代表 竹中あおい



9月27日、ひきこもり支援センター主催のつながるフェスがソールで開催されました。いろいろの紹介パネルの前での一枚です。